EC・セキュリティソリューション

佐々木　誠*　遠藤　淳*
勝山光太郎**　長浜隆次*
桑原　悟***

要　旨

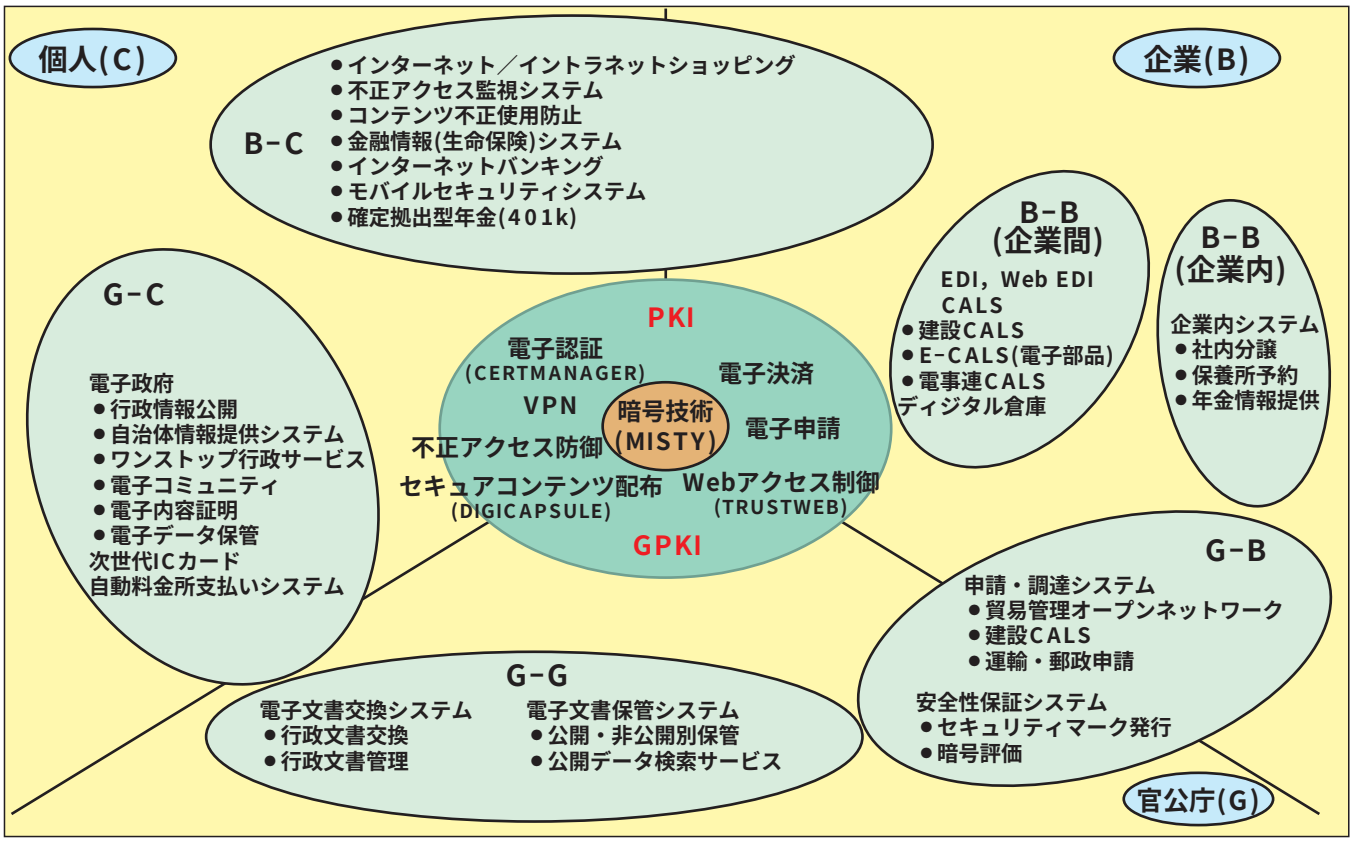
Electronic Commerce(EC：電子商取引)は情報化社会における社会活動を支える重要なインフラとなりつつあるが，一方では，不正アクセス，情報漏えい(洩)，内部犯罪などが問題となっている。

三菱電機では，官公庁と企業，企業と企業，企業と個人をオープンネットワークで接続する様々なECシステムの構築要求に対して，世界最高レベルの共通かぎ(鍵)暗号“MISTY”と公開鍵暗号(Public Key Infrastructure：PKI)を中核としたセキュリティ製品群とセキュリティコンサルティングサービスの組合せにより，お客様の要求を満足するセキュアなECシステムの構築を行っている。

最新のEC・セキュリティソリューション事例では，民間企業が官公庁に輸出関連の許認可を申請する電子申請システムや電子商取引サイトのセキュリティ対策レベルを診断し，不正アクセスを防止するシステム，社内外のネットワークインフラを利用して社内製品の購買を効率化するシステムなど，多方面にわたるECシステムの構築を行っている。

2000年以降，電子署名・認証法や住民基本台帳法の施行により，ECシステムの社会的基盤の整備が加速し，ますますEC・セキュリティソリューションの重要性が高まってくると予想される。

(注)“MISTY”は，三菱電機㈱の商標である。



EC・セキュリティソリューションの取組

三菱電機では，企業，官公庁，個人(消費者)等の間で起きるインターネットを中心としたオープンディジタルネットワーク上での情報交換をECと定義し，世界最高水準の暗号技術を核に，安心して取引のできるEC・セキュリティソリューションを開発している。